

# 令和7年産 JA米

# 美味しいあおば米 てんたかくの栽培こよみ

コシヒカリとの組み合わせで、気象変動へのリスク回避と作業分散！

あおば農業協同組合  
各地区農業技術者協議会

※肥料・農薬名は農協の推奨品目です

## 病害虫防除体系

	対象病害虫	時期	農薬名	散布量(/10a)
本田防除	カメムシ類 ウンカ類 いもち病	穂揃期	ビームスタークル粉剤5DL	4kg
			ビームエイトスタークルソル(1000倍液)	100~150L
本田防除	カメムシ類 ウンカ類	傾穂期	キラップ粉剤DL	4kg
			キラップフロアブル(1000倍液)	100~150L
随時	紋枯病	穂ばらみ期	モンカットファイン粉剤20DL	4kg
			バシタックソル(1000倍液)	100~150L
	カメムシ類 ウンカ類	8月上中旬頃	スタークル粉剤DL ※1	3kg
			スタークル液剤10(1000倍液)※1 又は トレボン乳剤(2000倍液)※2	100~150L

※1 但し収穫の7日前まで

※2 但し収穫の14日前まで

## 「てんたかく」栽培のポイント

- 倒伏防止のため、過剰施肥は避ける
- 5月5日頃までに植え、生育量を確保する
- 穂数確保のため、70株/坪植えとする
- 葉色4.0(砂壤土4.2)を下回らないようにする
- 紋枯病の発生が見られる場合は随時防除を行う
- **斑点米防止のため、穂揃期と傾穂期の基本防除を徹底する**
- **カメムシ常発地、多発時については随時防除を行う**

## 収量構成要素

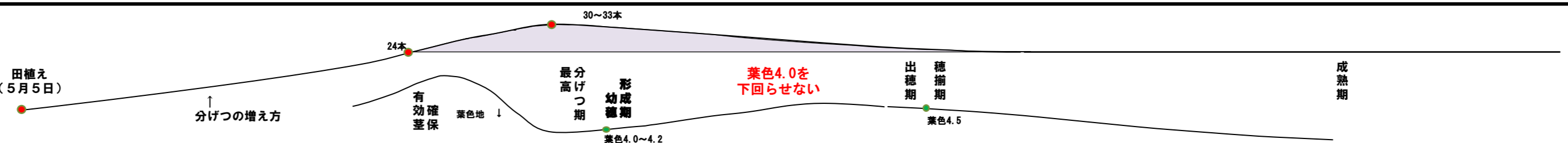
構成要素	目標値
10a当たり収量	600kg
m <sup>2</sup> 当たり穂数	500本
一穂粒数	60粒
m <sup>2</sup> 当たり粒数	30,000粒
登熟歩合	85%
玄米千粒重	23.5g

## 基肥一発施肥量の目安(エコ早生専用)

土壌区分	施肥量(kg/10a)	
沖積	砂壤土	37~42
	壤土	32~37
	埴壤土	30~35
洪積	赤土	32~37
	黒ボク	37~42

## 植付けの目安

株数	70株
本数	3~4本
深さ	3cm程度



月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
水管理	やや深水	浅水管理	中干しの徹底 間断かん水	手溝の水が切れないように管理する(飽水管理)	湛水管理	間断かん水 落水を急がない		
生育期	育苗期	活着期	有効分け時期	無効分け時期	幼穂形成期	穂ばらみ期	登熟期	収穫期
管理のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土づくり資材の施用と深耕</li> <li>● 播種(低温時の保温に注意)</li> <li>● 健苗育成 (1箱当たり乾粒120g)</li> <li>● 田植えは5月5日頃までに終える</li> <li>● 田植直後はやや深水として活着を早める</li> <li>● 活着後は3cm程度の浅水管理</li> <li>● 昼間止め水、朝夕短時間入水</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 田植え後は5月5日頃までに終える</li> <li>● 紋枯病剤を含む苗箱施薬の実施</li> <li>● 基肥量は基準量を厳守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有効分け時期</li> <li>● 中干し開始 (田植後1ヶ月までに開始)</li> <li>● 中干し開始</li> <li>● 中干し後は間断かん水を徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幼穂形成期の葉色は4.0</li> <li>● 一発肥料でも葉色が淡ければ直ちに追肥</li> <li>● 畦畔・農道等の草刈りを徹底</li> <li>● 幼穂形成期以降は飽水管理</li> <li>● 紋枯病の随時防除</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 穂揃期の葉色を4.2に誘導</li> <li>● 基本防除1回目(穂揃期)</li> <li>● 防除は7日間隔で10日以上あけない</li> <li>● 基本防除2回目(傾穂期)</li> <li>● 随時防除(カメムシ常発地・多発時)</li> <li>● フェーン時には事前にかん水</li> <li>● 刈取5~7日前まで間断かん水</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 刈取時の落水を急がない</li> <li>● 1.9mmのふるい目で選別する</li> <li>● 目標仕上げ水分14.5~15.0%</li> <li>● 籾の黄化率85~90%での適期刈取</li> <li>● 雑草対策(畦畔・ひこばえ等)</li> <li>● 秋起こし</li> <li>● 珪酸質資材・堆肥の施用</li> <li>● 土づくり</li> </ul>		
栽培記録	<p>播種~育苗に係る農薬は移植コシヒカリと同一です</p>		<p>出穂後の湛水管理に備え田面を固める</p>		<p>中干し、間断かん水により、しっかりと根づくりを行う</p>		<p>出穂後20日間は十分な湛水状態を保つ</p>	

カメムシ防除には穂揃期と傾穂期の殺虫剤散布が不可欠です。

栽培記録	区分	珪酸質資材、肥料名	散布月日	施肥量	本田管理	耕起	代かき	田植え	区分	時期	農薬名	散布月日	散布量			
						月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日						育苗期	種子消毒	散布月日
土づくり				kg/10a	本田管理	中干し	落水	刈取日	病虫害防除	本田				mL/箱		
						中干し	落水	刈取日						散布月日	散布量	50g/箱
						中干し	落水	刈取日						散布月日	散布量	/10a
						中干し	落水	刈取日						散布月日	散布量	/10a
施肥	基肥			kg/10a	除草				本田				/10a			
													散布月日	散布量	/10a	
													散布月日	散布量	/10a	
													散布月日	散布量	/10a	
随時									随時				/10a			
													散布月日	散布量	/10a	